

2019年入試予測【東京23区 女子校】

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
女子学院	千代田区	入試の変更点はなし。女子御三家の一角。模試では希望者が増えている。難度はすでに最高水準だが、合格最低点付近で厳しい競争になりそう。しっかりと準備をする必要がある。
雙葉	千代田区	入試の変更点はなし。女子御三家の一角。模試では学力上位の希望者が目立って増えている。難度はすでに最高水準だが、合格最低点付近で厳しい競争になりそう。しっかりと準備をする必要がある。
白百合	千代田区	入試の変更点はなし。模試では希望者が増えている。やや難化するかもしれない。
大妻	千代田区	1月の帰国生入試を12月に前倒しにするほか、2月5日に入試を新設して一般入試は1・2・3・5日の4回体制となる。模試では2日の2回や3日の3回を中心に希望者が増えていること、入試回数の増加で既存の入試は募集定員を減らすことから、各回次ともやや難化するかもしれない。
共立女子	千代田区	2月3日午前の合論述入試と午後の英語インタラクティブ入試を入れ替えるほか、帰国生入試の日程を1日の前倒しにする。模試では高学力で志望順位が高い希望者が増えている。志望順位が高い受験生は2月1日午前に受験するケースが多く、不合格なら2日、3日と受験していくので、各回次ともやや難化するかもしれないと考えた方がよい。
三輪田学園	千代田区	各回次の募集定員の見直しをするが、入試情勢に影響はない。模試では中堅の学力層を中心に希望者が増加傾向だが、難化するほどではなく、各回次とも2018年並みの難度が続きそう。
和洋九段	千代田区	適性検査型入試の実施や思考力入試の見直し、活動型の入試の新設などが行われる。模試での希望者数に目立った動きはなく、各回次とも2018年並みの難度が続きそう。
麹町学園女子	千代田区	グローバルコースとスタンダードコースのコース制を実施して英語入試を増設する。模試での希望者数に目立った動きはなく、各回次とも2018年並みの難度が続きそう。
東京家政学院	千代田区	プレゼン入試や活動型の入試を新設する。模試での希望者数に目立った動きはなく、各回次とも2018年並みの難度が続きそう。
神田女学園	千代田区	得意教科型入試や新思考力入試の新設などの変更がある。模試での希望者数に目立った動きはなく、各回次とも2018年並みの難度が続きそう。
東洋英和	港区	2月3日が日曜にあたるため、Bを2日に移動する。模試では希望者数に特に目立つ動きは見られない。1日のAともども、難度は2018年並みだと思われる。

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
頌栄女子学院	港区	12月の帰国生入試が1日早まるが、入試情勢に影響はない。模試での希望者数に目立つ動きは見られず、各回次とも2018年並みの難度が続きそう。
普連土学園	港区	2月1日午後に算数1科目の入試を新設、1日午前・午後、2日午後・4日午前の4回入試になる。模試では希望者数に目立つ動きは見られない。2日午後は香蘭が入試を新設するため、応募者は減る可能性があるが、その分が1日午後に回るとみられる。各回次とも難度は2018年並みだと思われる。
山脇学園	港区	2月1日午後に国語か算数の選択による1科目入試を新設。同校にとっては初の午後入試となる。また、英語入試は検定等での有資格者に限定する。模試では中堅の学力層を中心に希望者が増えていて、各回次とも少なくとも今春並みの難度、難化したとしても小幅にとどまると思われる。
東京女子学園	港区	適性検査型入試の新設や英語入試の増設などが行われる。模試での希望者数に目立った動きはなく、各回次とも2018年並みの難度が続きそう。
学習院女子	新宿区	曜日の関係で帰国生入試を1日前倒しにするが、入試情勢への影響はなし。模試での希望者は増加傾向で、特に2月3日のBで学力上位の希望者の増加が目立つ。2019年は、1日のAは2018年並みの難度になりそうだが、Bは少し難化するかもしれない。注意した方がよい。
成女	新宿区	小規模な入試の学校。入試の一部に変更があるが、人気に変化は見られず、各回とも難度はあまり変わらないと思われる。
桜蔭	文京区	入試の変更点はなし。トップ校。模試では希望者数が増えているが、すでに難度は上限で、2019年もハイレベルな入試が展開すると思われる。
文京学院大女子	文京区	もろもろ入試の変更点はあるが、各回次とも難度に変化はなさそう。
京華女子	文京区	もろもろ入試の変更点はあるが、各回次とも難度に変化はなさそう。
淑徳SC	文京区	小規模な入試の学校。入試の一部に変更があるが、人気に変化は見られず、各回とも難度はあまり変わらないと思われる。
跡見学園	文京区	2回行っていた帰国生入試を一本化するとともに、上位コースの1クラス入試をすべて特待入試に位置付け、通常のPクラス入試は一般入試に位置付ける。模試では希望者が増加傾向だが、併願受験生も多い。各回次とも特待合格はこれまでの1クラスよりも高い難度が見込まれるが、1クラス合格と一般入試は、難度に変化はなさそう。
中村	江東区	入試の設定をかなり変更する。特待生入試を看板にしてきたが、受験生の共学志向で方針が変わってきた様子。模試の希望者数に目立った動きはなく、各回次とも難度は2018年並みが続きそう。

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
香蘭	品川区	2日午後に2科入試を新設、2回入試になる。2019年に向けては大変な人気で、模試の希望者は大きく増加、過去問題集は早々と売りきれた。2019年は一気に厳しい入試となり、これまでよりワンランク難化する勢い。要警戒校。
品川女子学院	品川区	入試の変更点はなし。模試では志望順位が高い希望者が少し増えている。このまま推移すると、各回次ともやや難化するかもしれない。
小野学園	品川区	一部の入試内容に変更はあるが、もともと小規模な入試で、2018年と同様の入試になりそう。
トキワ松	目黒区	英語コミュニケーション入試と帰国生2回を2月2日午後から1日午後に移す。模試の希望者数に目立った動きはない。各回次とも難度は2018年並みだと思われる。
佼成学園女子	世田谷区	PISA型を適性検査型として位置付けたり、英語・算数・プレゼンから選択のグローバル入試を新設、日程ごとの入試内容も見直すなどの変更がある。模試では希望者数に特に目立つ変化はなく、各回次とも2018年並みの難度が続くそう。
鷗友学園	世田谷区	入試の変更点はなし。模試では2月1日の1回、3日の2回とも希望者が増えているが、特に2回で学力上位の希望者の増加が目立つ。御三家レベルの併願希望者だと思われる。1回はやや難化、2回は難化すると予想される。
恵泉女学園	世田谷区	入試の変更点はなし。模試では併願前提の希望者がやや増えている。2月3日午後のS2回はやや難化するかもしれない。1日午後のS1回と2日午前のAは2018年並みの難度だと思われる。
田園調布学園	世田谷区	帰国生の入試日程を曜日の関係で変更するが、入試情勢に影響はない。模試では志望順位の高い希望者が増加傾向。各回次とも若干難化する可能性もある。
昭和女子大	世田谷区	2月1日午後に思考力総合適性検査型入試を新設するとともに、他の入試でも英語選択を開始、帰国生入試日程も1日早める。こうした変更を歓迎する受験生が多いようで、模試では希望者が増加傾向。新設の1日午後の適性検査型は、多くの受験生が集まるかもしれないが、併願受験生も多いと考えられ、既存の各回次とあまり変わらない難度になりそう。他の回次も2018年並みの難度か、難化しても小幅になりそう。
目黒星美学園	世田谷区	入試の一部に変更があるが、模試の希望者数に目立った動きはない。各回次とも難度は2018年並みだと思われる。
玉川聖学院	世田谷区	日曜日を避けるため、2月3日の4回を4日に変更。模試では希望者がやや増えているが、難化するほどではない。各回次とも難度は2018年並みだと思われる。
国本女子	世田谷区	一部の入試内容に変更はあるが、もともと小規模な入試で、2018年と同様の入試になりそう。

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
聖ドミニコ学園	世田谷区	小規模な入試の学校。2019年からインターナショナルコースを新設、従来からのコースもアカデミックコースとして、21世紀型教育を取り入れた内容に教育内容を大きく変更する。入試の設定も、2科4科選択だけでなく、適性検査型や英語入試、グループワークの入試などを実施して多彩になる。こうした改革が受験生にまだ浸透しきれておらず、模試での希望者数に大きな変化は見られない。今後、情勢は変化するかもしれないが、一気に難化するとは考えにくく、アカデミックコースは各回次とも2018年とあまり変わらない難度、インターナショナルコースは少し上の難度が見込まれる。
富士見丘	渋谷区	2月4日午前のグローバル入試と午後のICT思考力入試を廃止する代わりに英語特別入試を2日午後と4日午前に追加するなどの変更がある。模試では希望者数に特に目立つ変化はなく、各回次とも2018年並みの難度が続きそう。
東京女学館	渋谷区	帰国生入試の日程が1日早まるが入試情勢への影響はなし。模試では併願受験を前提とした希望者の増加が目立つ。2月3日午前の4回はやや難化するかもしれない。他の回次は2018年並みの難度だと思われる。
実践女子	渋谷区	2月4日午前の6回を探究型から2科基礎学力に変更。模試での希望者数に目立つ動きは見られず、各回次とも難度に変化はなさそう。
大妻中野	中野区	新思考力入試を2月1日午前から4日午前に移動、算数入試を3日午後から1日午後に移すなどの変更がある。模試では希望者数に目立つ変化は見られず、各回次とも難度に変化はなさそう。
立教女学院	杉並区	入試の変更点はなし。模試では学力上位の希望者の増加が目立ち、人気が上がっている。来春は少し難化するかもしれない。
光塩女子	杉並区	2月1日午前の総合型の定員を少し増やすが、入試情勢に影響するものではない。模試での希望者数に目立つ動きは見られない。固定ファンも多く各回次とも2018年並みの難度になりそう。
女子美大付属	杉並区	各回次の募集定員の配分を変更するが、入試情勢に影響するものではない。模試では希望者がやや増えているが、難化するほどではなく、各回次とも2018年と難度はあまり変わらなさそう。
豊島岡女子	豊島区	入試の変更点はなし。模試では2月2日の1回で学力上位の希望者の増加が目立っていて、3日の2回も増えている。4日の3回は目立った変化は見られないが、1回の不合格者は2・3回に挑戦するため、各回次とも少し難化するかもしれない。しっかりと準備をしたいところ。

中学校名	区	主な入試の変更点と予測
十文字	豊島区	帰国生の入試日程を1日前倒しするが、入試情勢には影響なし。模試では希望者に目立つ変化は見られず、各回次とも2018年並みの難度になりそう
川村	豊島区	小規模な入試の学校。入試の一部に変更があるが、人気に変化は見られず、各回とも難度はあまり変わらないと思われる。
女子聖学院	北区	もろもろ入試の変更点はあるが、各回次とも難度に変化はなさそう。
星美学園	北区	小規模な入試の学校。人気に目立った動きはなく、2018年とあまり変わらない入試になりそう。
瀧野川女子学園	北区	小規模な入試の学校。人気に目立った動きはなく、2018年とあまり変わらない入試になりそう。
北豊島	荒川区	小規模な入試の学校。人気に目立った動きはなく、2018年とあまり変わらない入試になりそう。
日大豊山女子	板橋区	入試の変更点はなし。模試の希望者数には目立つ動きは見られず、各回次とも2018年並みの難度になりそう。
東京家政大附属	板橋区	再びコース制を実施し、特進の位置づけの「Eクラス」と一般の位置づけの「iクラス」に分かれる。模試の希望者数にも目立つ動きは見られない。各回次とも「iクラス」は2018年並みの難度、「Eクラス」は少し高い難度が見込まれる。
富士見	練馬区	入試の変更点はなし。模試では併願前提の希望者が増加傾向。このまま推移すれば2月1日の1回は難度に変化はなさそうだが、2日の2回と3日の3回はやや難化するかもしれない。注意した方がよさそう。
東京女子学院	練馬区	小規模な入試の学校。英語選択入試の日程変更などがあるが、2018年とあまり変わらない入試となりそう。
江戸川女子	江戸川区	帰国生入試日程を繰り上げるが、曜日の関係で、入試情勢に影響はない。模試では希望者数に特に目立つ動きは見られず、各回次とも2018年並みの難度になりそう。
愛国	江戸川区	入試の変更点はなし。小規模な入試。人気に特に変化はなく、2018年並みの難度になりそう。